

温かくなりました。「三寒四温」がぴったり。

昨日（3月4日）は、朝から冷たい雨が降り、昼からは気温がさらに下がり、雪になりました。まだまだ冬だなと思っていましたが、きょう3月5日は、朝から晴れ。気温もどんどん上昇してポカポカ陽気。春を感じさせる陽気です。温かくなりました。

今年は、例年になく積雪が少なく、当交流の家の集いの広場には、片づけられた雪がうずたかく積まれているものを除くと、バレーボールやバスケットボールのラインがはっきり見え、コートには全く雪がありません。

このように積雪な少ないのは、職員も初めてだそうです。周辺のスキー場もゲレンデの一部に地面が見えているという話をお聞きしました。

まさに三寒四温にぴったりの時節になりました。3月3日は桃の節句。ひな祭りです。当交流の家にも素敵なひな人形を1月から飾っていましたが、3月4日にしまいました。

所長室からは、猪苗代湖がはっきり見えます。毎年猪苗代湖にシベリアからやってくるハクチョウたちの第1陣が北帰行を開始したそうです。

これも例年より20日ほど早いそうです。

地球温暖化の影響でしょうか。

今、平成31年度の教育事業等の計画を立てています。今年度の成果と課題をしっかりと把握し、改善点を明確にして各担当が立案作業に入っています。改善の視点は、もちろん利用者・参加者の立場に立つこと、安全・安心を担保すること、21世紀を「生き抜く力」を育てる観点があること、前年度踏襲にならないことなどです。

質の高い教育事業を展開していきますので、どうぞ皆さん、雪解けの磐梯にお出かけください。

（文責 所長 福 士 寛 樹）